



第4回フォーラム

「2023年度上期の振り返り並びに今後の展望」

「副題:ブラジル・中南米における今後の事業展開～
ルーラ新政権の経済政策・外交政策を踏まえて～」



目次

1. 会員企業の状況
 - 1.1- 事業分野
 - 1.2- 2023年上期の振り返り
 - 1.3- 2023年の展望
2. 関連指標と各事業分野の動向
 - 2.1- ブラジル鉱工業生産
 - 2.2- 土木建設指数
 - 2.3- 粗鋼生産
 - 2.4- 電力消費
 - 2.5- 石油製品・紙パルプ産業
 - 2.6- 工場用設備・制御機器
 - 2.7- 建設機械、ポンプ・圧縮機等
 - 2.8- 自動車産業関連
3. ブラジル・中南米における今後の事業展開～ルーラ新政権の経済政策・外交政策を踏まえて～

1. 会員企業の状況

1.1-事業分野別のアンケート協力

事業・製品分野	今回	前回
1. インフラ全般	2	2
2. 鉄鋼	3	3
3. 建設機械	0	1
4. 移動式クレーン/レーダーク切断機	2	2
5. ポンプ	1	1
6. プラント用制御システム・機器	1	2
7. 切削工具・潤滑油・金属加工油剤	4	3
8. ベアリング・ドライブシャフト	2	2
計8分野	計15社	計16社

(注)

1. 部会会員数：
 1. 主登録 = 41社。
 2. サブ登録 = 36社。
2. 部会にて情報提供社を集計。

1. 会員企業の状況

1.2-2023年の上期の振り返り

- 鉄鋼関係では自動車向けを含む内需の低迷と土木建材等の中国製品の輸入増加で生産・見掛消費は何れも前年比割れで推移。
- 工業設備関係はクレーンなどで中国メーカー同士の低価格の競合いがあり将来市場への悪影響を懸念。
- 農業関係向け加工機、ポンプ、電動工具等は融資プログラムの遅延と好ましくない初期条件（高金利等）で需要は停滞。
- 自動車関係の部品や材料は新車販売が伸び悩みに非常に厳しい状況も二輪市場は消費者の予算制約こそあるも好調。
- 厳しいビジネス環境から生産事業撤退の話もある。

1. 会員企業の状況

1.3-2023年の展望

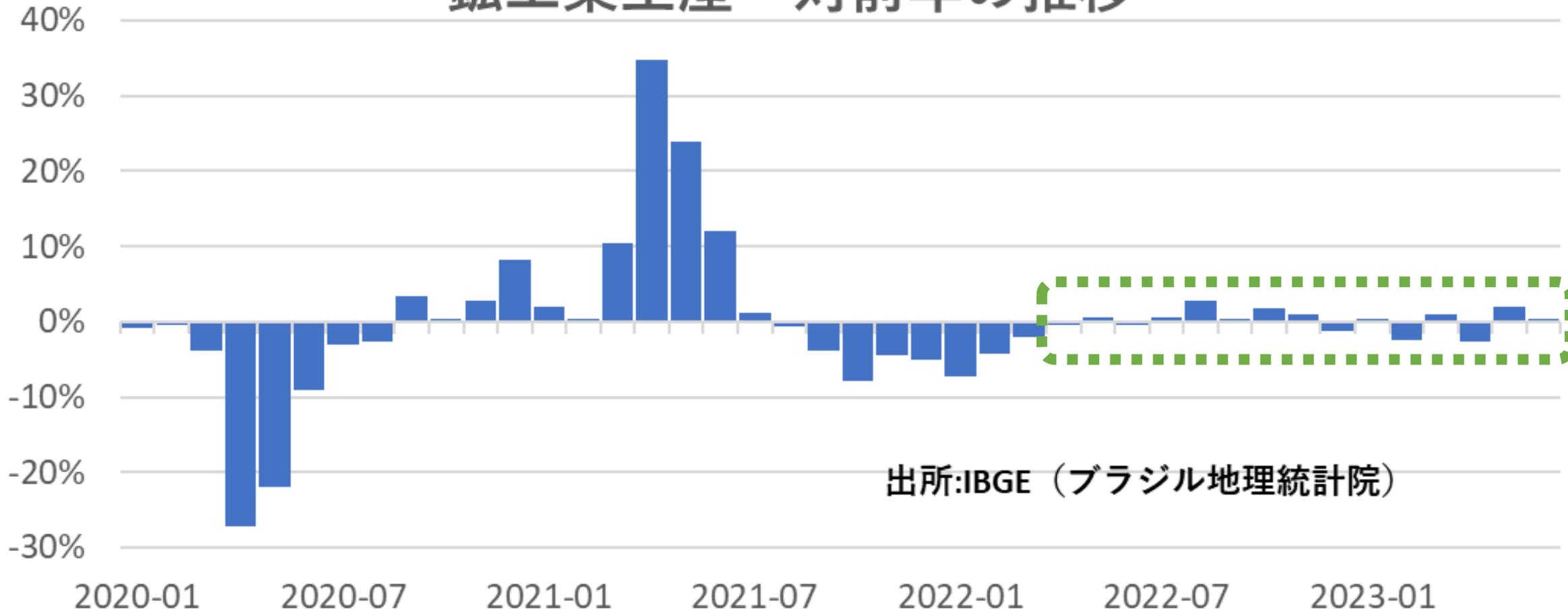
- 鉄鋼関係は自動車向け等の内需低迷は継続し更なる土木建材等の中国製品の輸入増加で生産・見掛消費は前年比割れ水準になる見通し。
- 工業設備関係は引続き中国メーカーの低価格戦略で厳しい局面こそあるも一部では性能・保守・信頼性等の総合力での生き残りを追従。
- 農業関係向け融資プログラムの強化（融資金額拡大・条件の改善）で加工機、ポンプ、電動工具等の市況回復に期待。
- 自動車部品は金利低下等で多少の需要回復に伴う改善に期待。
- 先般発表されたNovoPAC（新規経済成長プログラム）等で市場需要に拍車がかかるにも期待。



2. 関連指標と各事業分野の動向

2.1- ブラジル鋳工業生産

鋳工業生産・対前年の推移

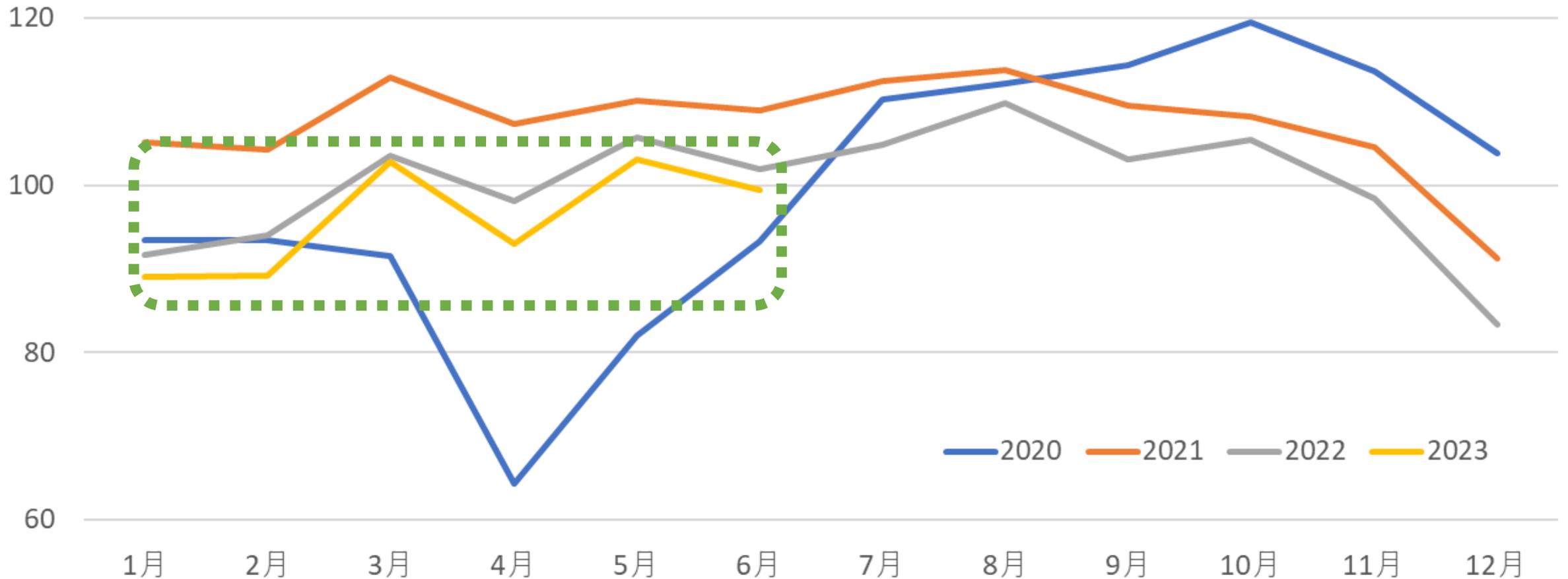


出所:IBGE (ブラジル地理統計院)

2. 関連指標と各事業分野の動向

2.2- 土木建設指数

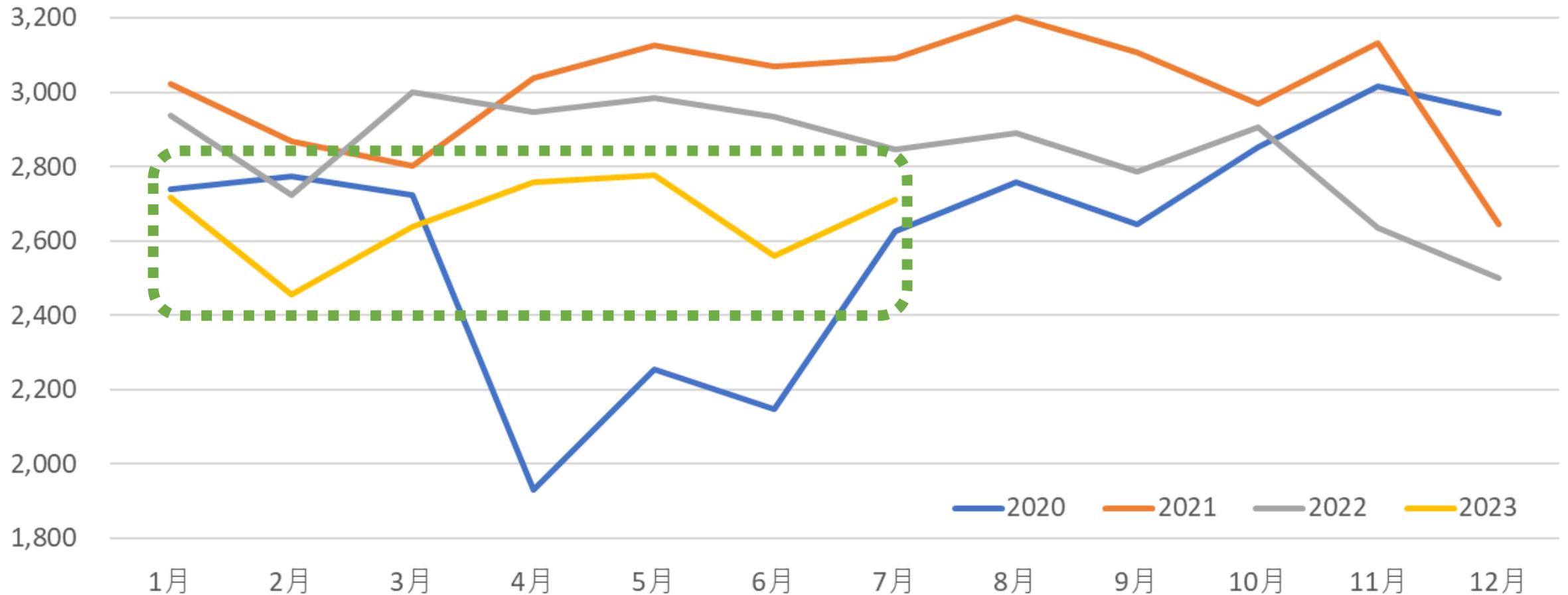
土木建設指数 (2022年=100)



2. 関連指標と各事業分野の動向

2.3- 粗鋼生産

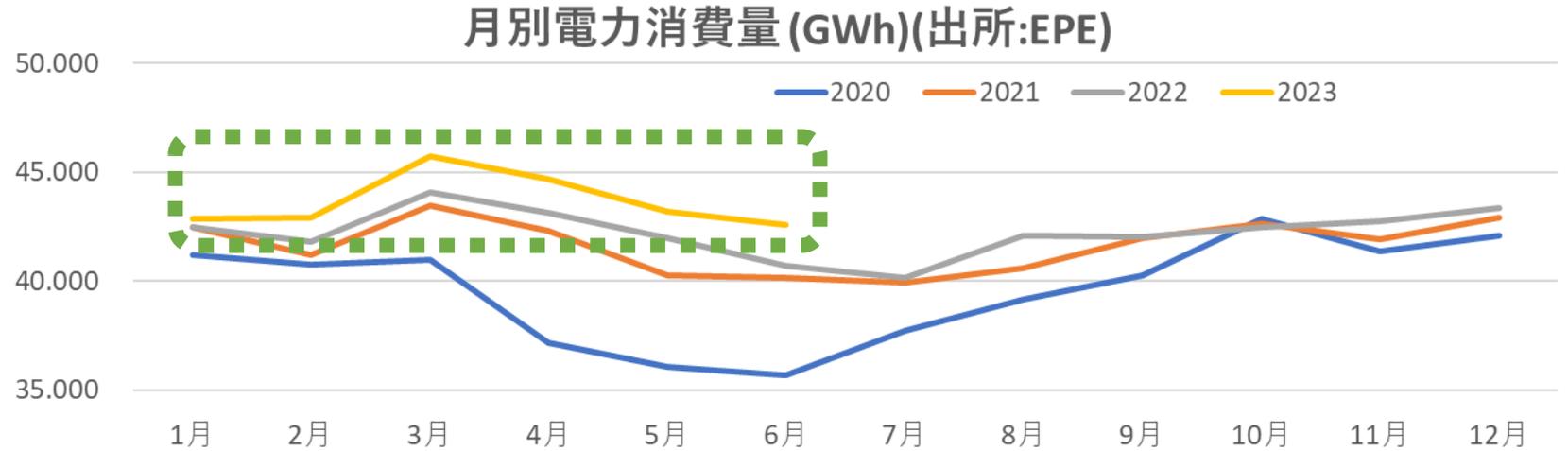
粗鋼生産推移 IABR(Kton)



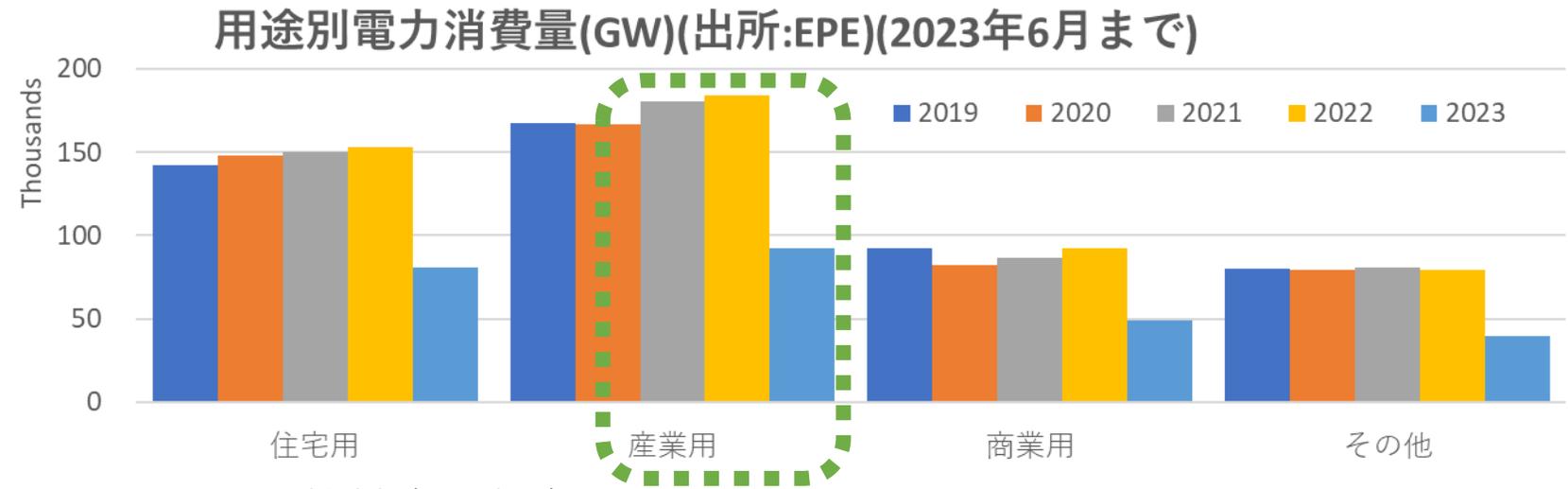
2. 関連指標と各事業分野の動向

2.4- 電力消費

- 経済活動の継続で2023年の電力消費量は毎月対前年比増で推移中。



- 用途別でも全般で拡大も産業用が22年より伸びている。

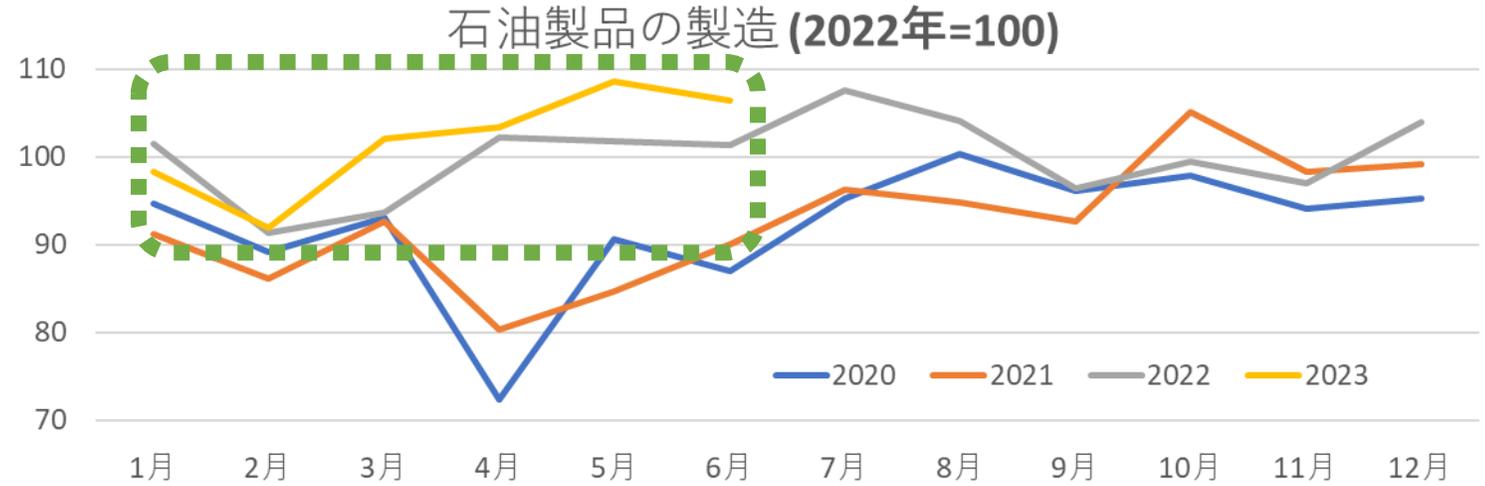


2. 関連指標と各事業分野の動向

2.5- 石油製品・紙パルプ産業

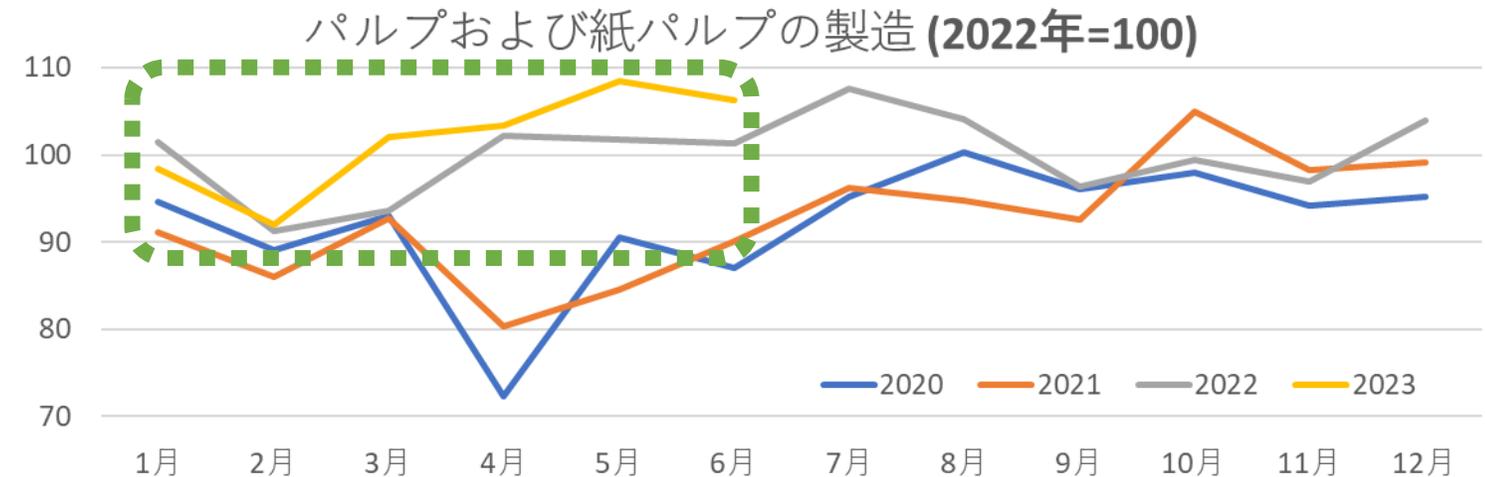
石油産業

- 石油関係の製造は2023年も前年比で増加している。



紙パルプ産業

- 2023年も前年比を上回る水準で推移している。



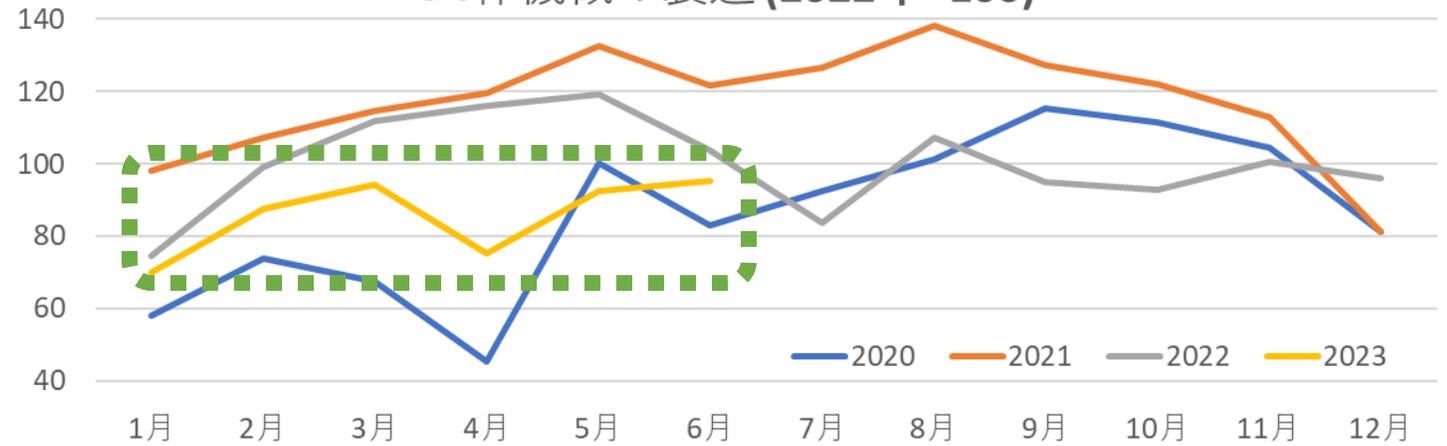
2. 関連指標と各事業分野の動向

2.6- 工場用設備、制御機器

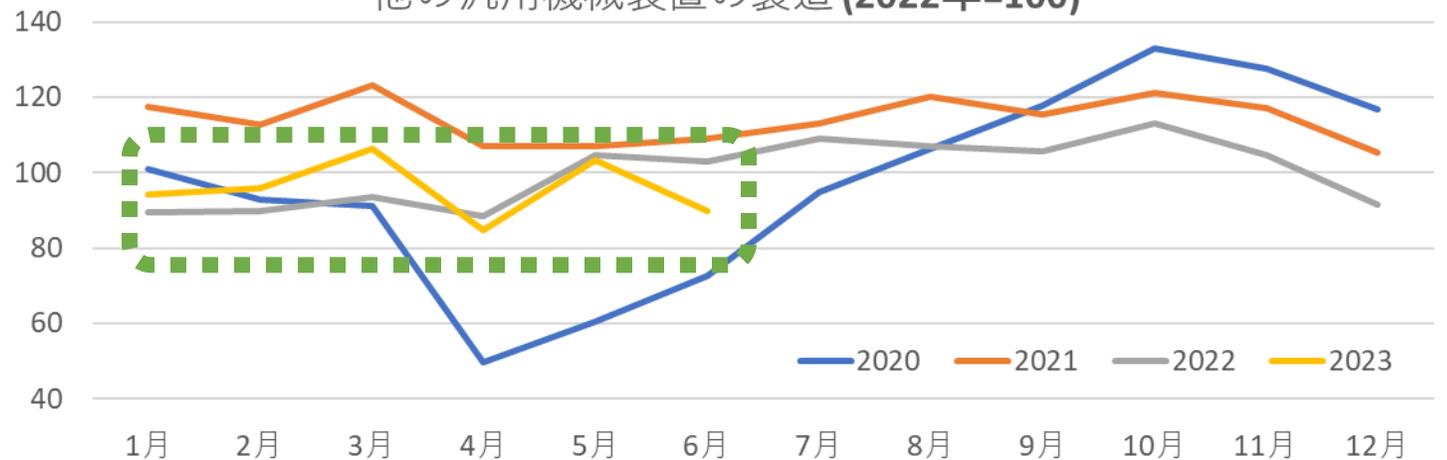
工業用設備

- 全般では前年比割れで推移している。
- 他方で風力発電等の業界は順調で需要増の領域もある。
- 中国勢等の競合が積極的に低価格戦略で出現しており市場価格の低下の定を懸念。

工作機械の製造 (2022年=100)



他の汎用機械装置の製造 (2022年=100)



2. 関連指標と各事業分野の動向

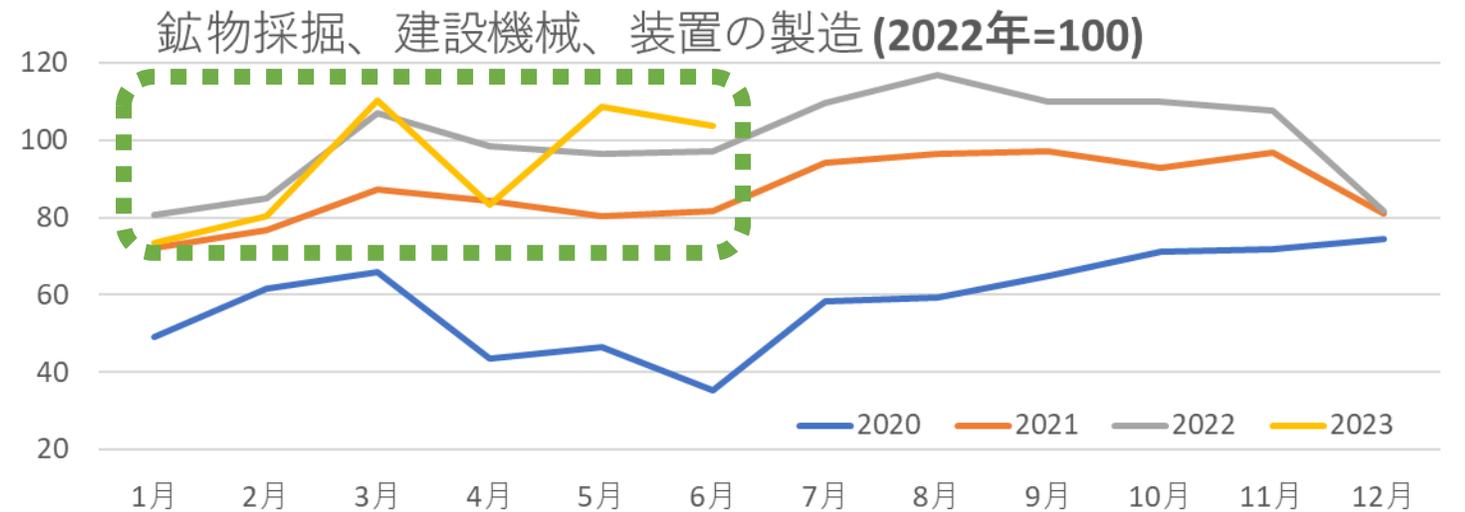
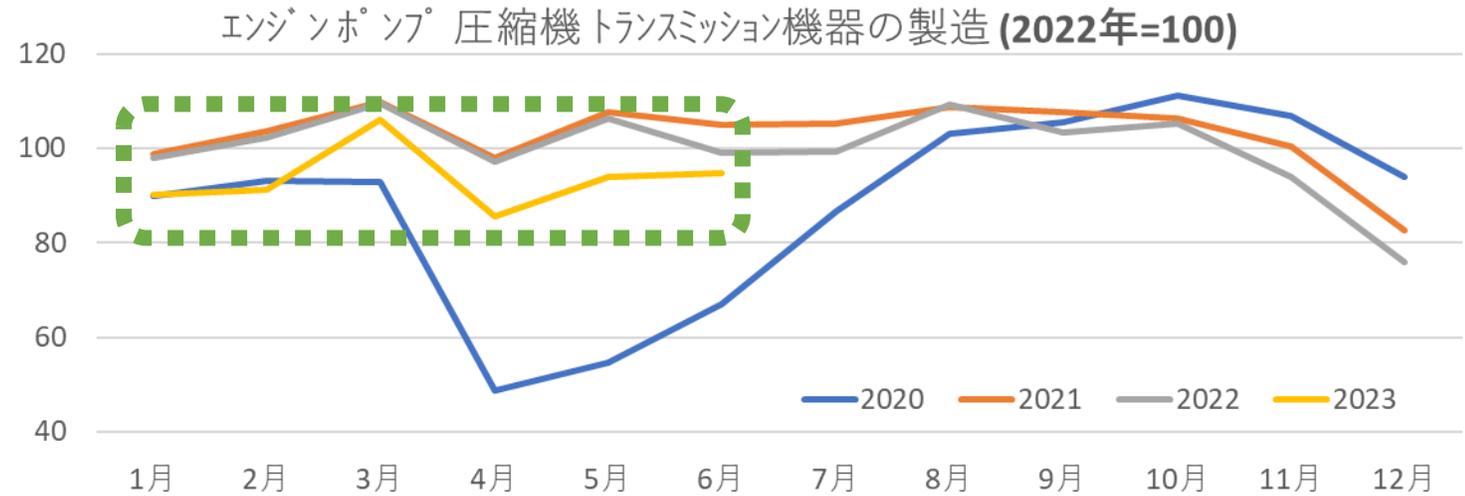
2.7- 建設機械関係、ポンプ・圧縮機等

ポンプ関係

- 雨量が例年より多い関係から乾燥したエリアが縮小して例年比でも需要減。
- 農業向け融資の発表遅れ等が装置関係の販売の低迷に影響。

建設機械関係

- 例年並みの水準で推移中も市況は厳しい状況。



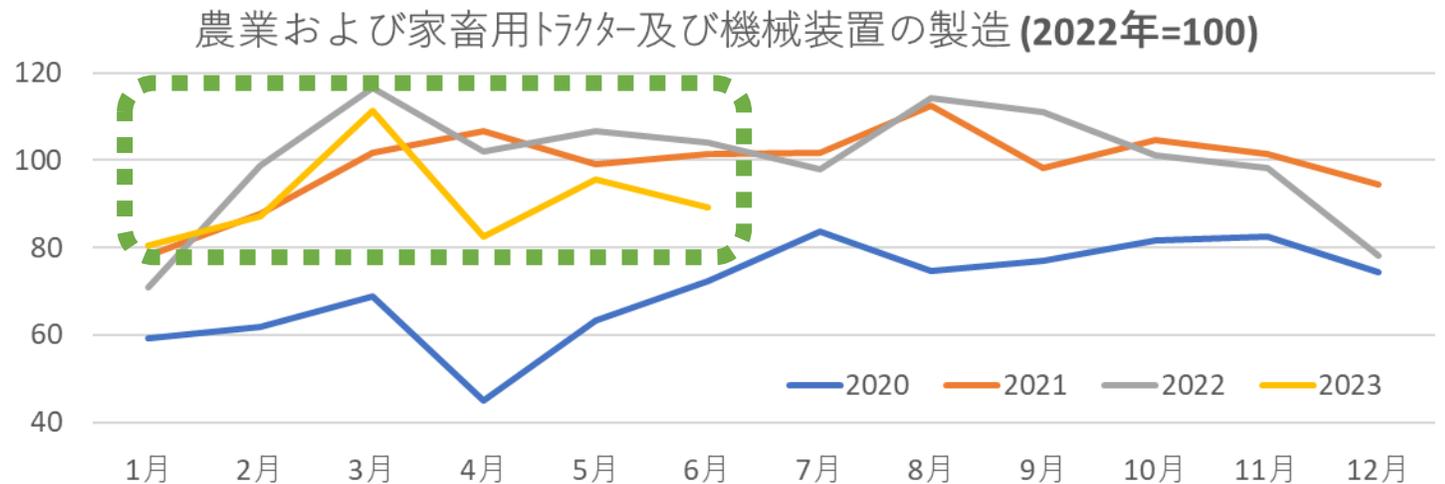
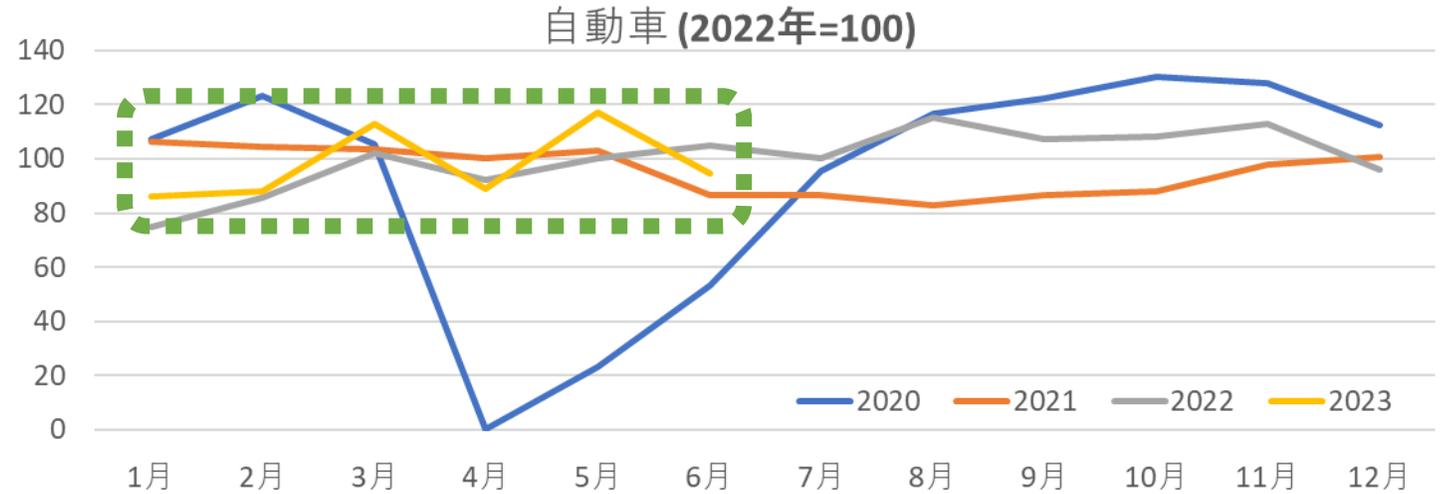
2. 関連指標と各事業分野の動向

2.8- 自動車産業関連

自動車は前年並み。

農機は前年比割れで推移。

- 工具は全体で堅調。
- 金属加工油剤は農機や重機向等が前年比割れ。
- 潤滑油は内燃機関の需要もあり今後もしばらくは順調に進む見通し。
- ベアリングは自動車産業の伸び悩みから前年比割れ。





3. ブラジル・中南米における今後の事業展開 ～ルーラ新政権の経済政策・外交政策を踏まえて～

- インフレの抑制、金利の低下等で混乱も収まり評価も改善。
- 新外交戦略で脱炭素、グリーン水素・産業への後押しに期待。
- 再エネ関係では洋上風力分野の動向をよく確認してゆく。
- 中南米諸国との外交の積極展開と関係改善に注目。また地域と対米・対中関係の展望も注目が必要。
- 中南米の中国との連携深化を踏まえて事業展開機会を模索する。



ご清聴ありがとうございました。

Obrigado!